再評価結果（平成２４年度事業継続箇所）

担　当　課：道路局環境安全課
担当課長名：安藤　淳

事業名	地域高規格道路　都城志布志道路（みやこのじょうしぶしどうろ） 主要地方道　志布志福山線（しぶしふくやません）（有明志布志道路（ありあけしぶし））	事業区分	地方道	事業主体	鹿児島県
起終点	起点：鹿児島県志布志市有明町伊崎田（しぶししありあけちょういざきた） 終点：鹿児島県志布志市志布志町安楽（しぶししししぶしちょうあんらく）			延長	３．６km

事業概要

主要地方道志布志福山線　有明志布志道路は、宮崎県都城市から志布志市へ至る延長約４０kmの地域高規格道路「都城志布志道路」の一部であり、自動車専用道路として整備を進めている。当該箇所を整備することにより、重要港湾志布志港へのアクセスが向上するとともに、都城・大隅地域の物流及び交流の活性化が図られる。

Ｈ１８年度事業化	Ｈ　年度都市計画決定 （Ｈ　　年度変更）	Ｈ１９年度用地着手	Ｈ１９年度工事着手

全体事業費	７４億円	事業進捗率	５７％	供用済延長	０km
計画交通量	17,000台／日				

費用対効果分析結果	Ｂ／Ｃ	総費用	総便益	基準年
	(事業全体) 2.0 (残事業) 4.8	(残事業)/(事業全体) 30 / 72　億円 事　業　費：29/70 億円 維持管理費：1.4/1.4億円	(残事業)/(事業全体) 145/145 億円 走行時間短縮便益:104/104億円 走行経費減少便益：21/21億円 交通事故減少便益：20/20億円	平成 23 年

感度分析の結果

【事業全体】交通量：B/C=1.7～2.3(交通量±10%)
事業費：B/C=1.9～2.2(事業費±10%)
事業期間：B/C=2.0～2.1(事業期間±20%)

【残事業】交通量：B/C=4.2～5.6(交通量±10%)
事業費：B/C=4.4～5.3(事業費±10%)
事業期間：B/C=4.7～5.0(事業期間±20%)

事業の効果等

・広域交通ネットワークの構築（整備区間指定H18.3.31 志布志市有明町～志布志町間 4km）
・物流効率化の支援（重要港湾志布志港へのアクセス向上、農産品の流通利便性が向上）
・災害への備え（緊急輸送道路の代替路線形成）
・生活環境の改善・保全（大型車の転換による沿道環境の改善）

関係する地方公共団体等の意見

・都城市をはじめとする３市で構成される都城志布志道路建設促進協議会（会長：都城市長）等により早期整備の要望を受けている。

事業評価監視委員会の意見

・事業を継続することが妥当である。
・鹿児島県知事の方針：委員会の意見を受け、事業継続とした。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

・平成１８年１月１日に松山町、志布志町、有明町が合併し「志布志市」となる。

事業の進捗状況、残事業の内容等

・用地買収については、９９％完了。現在、用地買収及び改良工事を推進中。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

・用地買収の難航箇所があるものの概ね計画どおり進捗している。

施設の構造や工法の変更等

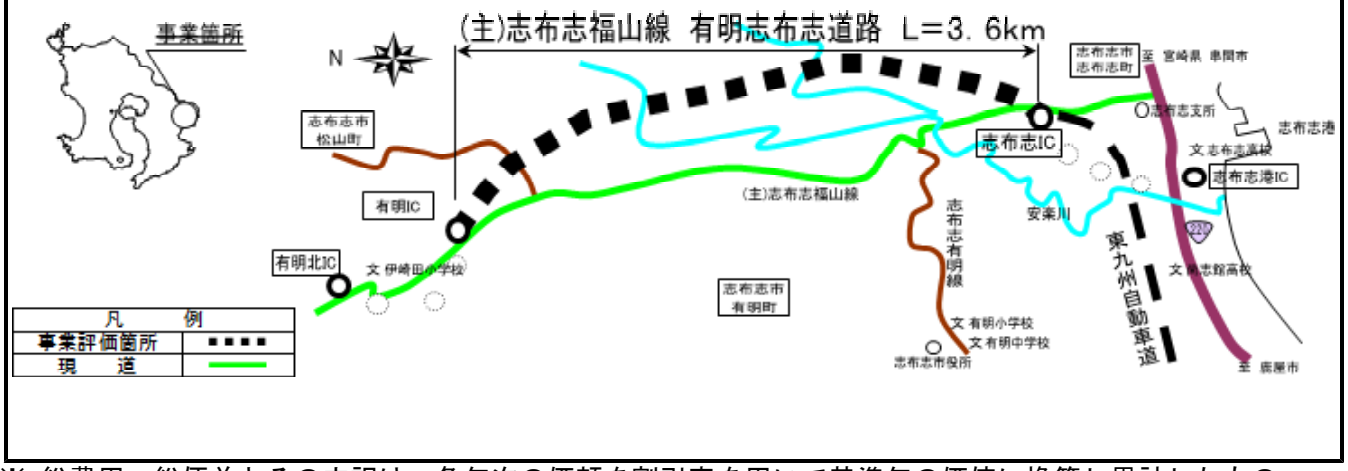
・盛土材に他の公共工事の残土を有効活用するなど、コスト縮減に努めている。

対応方針　事業継続

対応方針決定の理由

・以上の事業効果及びコスト縮減等の内容、事業評価監視委員会における審議、知事の方針を踏まえると事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。